

#### □対応車種

|              |           |            |  |
|--------------|-----------|------------|--|
| 車名、通称名       |           | 車両型式       |  |
| スバル レガシィ B4  |           | GF, TA-BE5 |  |
| 年式           | エンジン型式    | アペックス製品番号  |  |
| '98/12~'03/6 | EJ20(T/C) | 161AF006   |  |

#### □構成品内容

| No. | パーツ名      | サイズ               | 数量 | No. | パーツ名     | サイズ  | 数量 |
|-----|-----------|-------------------|----|-----|----------|------|----|
| ①   | アペックスマフラー | 専用品               | 1  | ⑤   | ワッシャ     | M10用 | 4  |
| ②   | ガスケット     | P90 × φ61.5       | 1  | ⑥   | 保証登録カード  |      | 1  |
| ③   | ボルト       | M10 × P1.25 × L40 | 2  | ⑦   | JASMA認定書 |      | 1  |
| ④   | ナット       | M10 × P1.25       | 2  | ⑧   | 取扱説明書    |      | 1  |

#### □アペックスマフラーの装着準備

1. 純正電子制御式可変マフラー装着車は制御バルブからワイヤを外し、トランクルーム内に固定してください。  
※ワイヤはアクセルに連動し作動しますので、固定には注意してください。

#### □アペックスマフラーの装着方法

1. 装着図を参照して、マフラーを装着し、各ボルトとナットの仮締付けを行ってください。  
※装着図のボルト、ナットは複数の場合省略してあります。すべて取付けてください。
2. マフラーの位置関係や自動車の床、クロスメンバ、その他の周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら仮締付けしてあったボルトとナットを指定トルクで締付けてください。

締付けトルク

M10 43~55N・m(4.4~5.6 kgf・m)

3. テールパイプと自動車のバンパの位置関係、クリアランスを確認してください。不具合があったら最初から締めなおしてください。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパの場合熱で溶けることがあります。

**注意**

特にブレーキ関係、燃料関係、駆動関係及び電気関係の配線とのクリアランスには、細心の注意を払ってください。

#### □アペックスマフラーの装着状態の確認

1. 全体の取付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺さぶって各部のクリアランスを確認してください。
2. エンジンを開始して暖機し、約2,500回転にしてフランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検してください。
3. 試運転して再度、フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検してください。
4. 1~3の項目に異常があったら、面倒でも最初から装着をやりなおしてください。
5. 200km~300km走行後、各部に緩みが無いか点検し、増締めを行ってください。

